FX.25 KISS TNC 製作説明書(基本編) 2019/7/1

部品表

部品番号	型番/値	種類	購入情報(通販コード)	注
A1	AE-FT234X	USB シリアル I/F	秋月 M-08461	
C1	10uF	積層セラミック	秋月 P-03095	5mm ピッチ
C2,C4,C6,	0.1uF	積層セラミック	秋月 P-04064	2.54mm ピッチ
C7,C8,C9				
C3,C5	1uF	積層セラミック	秋月 P-04066	2.54mm ピッチ
D1,D2,D3	1SS178	ダイオード	秋月 I-07783	
D4		LED		3mm 砲弾型
J1	MJ-4PP-9	3.5φ4極ジャック	秋月 C-06070	
J2	B4B-XH-A	ボックスピンヘッダ	秋月 C-12249	オプション
J3		2x9 ピンヘッダ		オプション
				2.54mm ピッチ
J4	PJ-2694	2.5 φ 4 極ジャック	aitendo PJ-2694	
JP1	2P ピンヘッダ	ピンヘッダ	秋月の細ピンヘッダ等	2.54mm ピッチ
	ジャンパーピン	ジャンパーピン	秋月 P03687 等	
Q1,Q2	DTC143EL	デジタルトランジスタ	秋月 I-12469	
R1,R3,R4,	$10 \mathrm{k}\Omega$	抵抗 1/6W	秋月 R-16103	
R5,R6*,R7				
R2	$100\mathrm{k}\Omega$	抵抗 1/6W	秋月 R-16104	
R8	$1 \mathrm{k} \Omega$	抵抗 1/6W	秋月 R-16102	LED 用抵抗
RV1	$50\mathrm{k}\Omega$	半固定抵抗	秋月 P-03281	Bourns3362P
RV2,RV3	$100\mathrm{k}\Omega$	半固定抵抗	秋月 P-03283	Bourns3362P
U1	ESP-WROOM-32	WiFi モジュール	秋月 M-11647	
U2	TCM3105	モデムチップ	丹青通商?	
	IC ソケット 16P	IC ソケット		
U3	LP2950L-3.3V	レギュレータ	秋月 I-08749	
Y1	水晶 4.4336MHz	水晶発振子	aitendo HC49S	4.433619MHz 選択

^{*}R6の抵抗値は無線機の仕様に合わせて下さい

J1/J4 と J2 は無線機との接続に合わせてどちらかあれば OK。

この他に無線機との接続用のケーブルが必要。

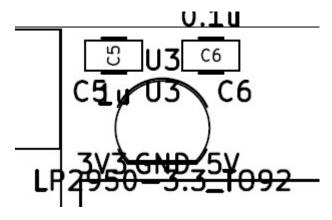
(J1/J4 を使う場合は、 3.5ϕ ミニプラグケーブルと 2.5ϕ ミニミニプラグケーブル。J2 を使う場合は、ケーブル を自作する必要がある)

※WiFi を使う場合は、U3 を TA48033S に変更(秋月入手可能,向きに注意。C5,C6 も付属のコンデンサに変える)。更に AE-FT234X のリセッタブルヒューズを容量の大きいものに取り替える。

※ESP-WROVER-B を使う場合は、C1 を 22uF に替える

半田付けは以下の順序で行う。

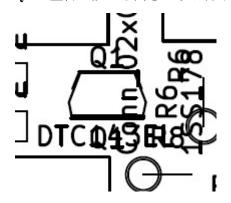
- 1. WiFi モジュールの取付け テスタで導通を確認する。
- レギュレータ,C5,C6、USB シリアル、JP1 の取付け U3 は足が左から OUT(3.3V), GND, IN(5V)となるように取り付ける。 C5 に極性がある場合は右側がマイナスになるように取り付ける。



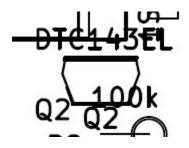
JP1 をショートさせて、WiFi モジュールにファームウェアの書き込みが出来るか確認する。

3. 残りの部品の半田付け

Q1 は型番が読める向きに取り付ける(足が左から 1,2,3 の順)。



Q2 は型番の面を奥に向ける(足が左から 3,2,1 の順)。



ダイオードはランドが四角の側(シルクの○がある側)がカソードとなるように取り付ける。

4. つなぐ無線機に合わせて JP2,JP3,JP4,JP5 の半田ジャンパを設定

アイコム/スタンダード

JP2:ショート

JP3:1-2 間をショート

JP4: JP4 の 1 と 2.5ϕ ジャックの端子 2 をジャンパでショートする

JP5:オープン

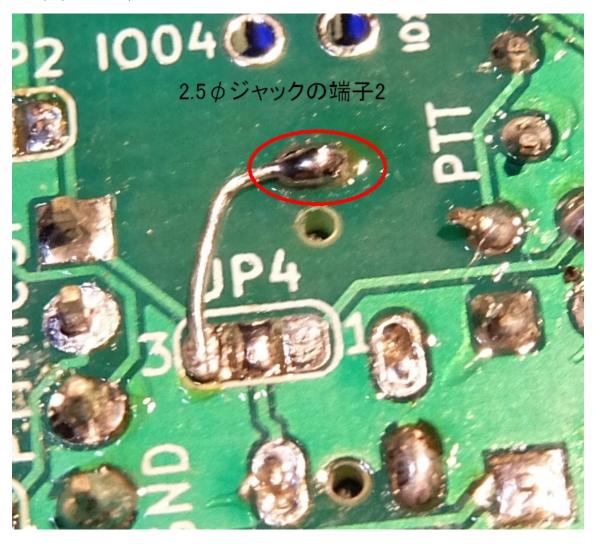
ケンウッド

JP2:オープン

JP3:2-3 間をショート

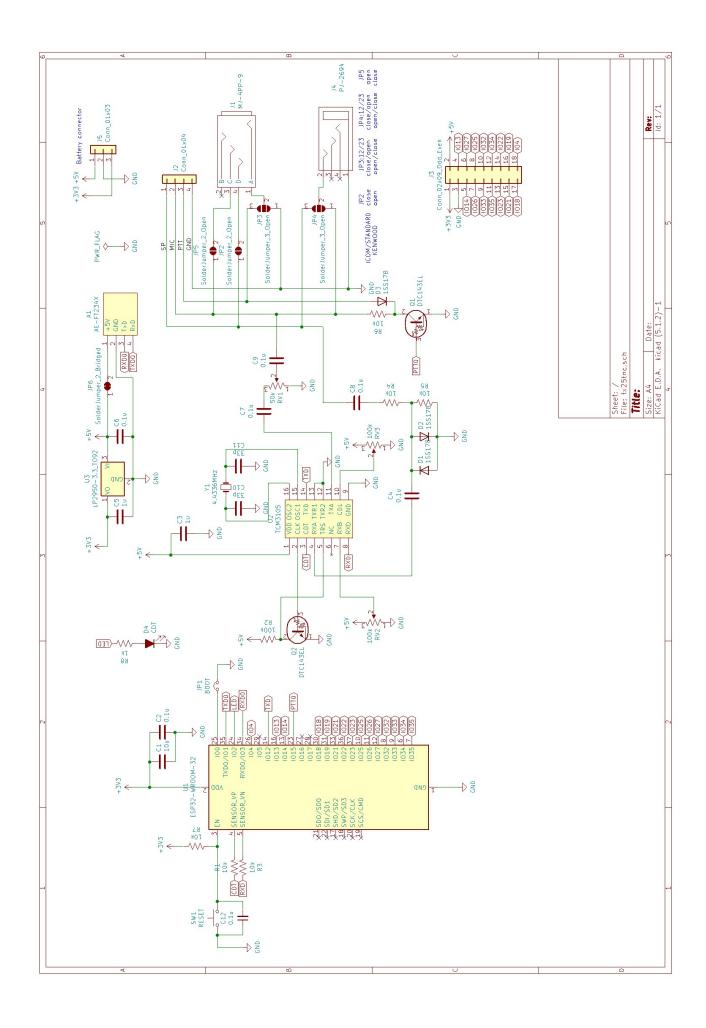
 $JP4: JP4 の 3 と 2.5 \phi ジャックの端子 2 をジャンパでショートする$

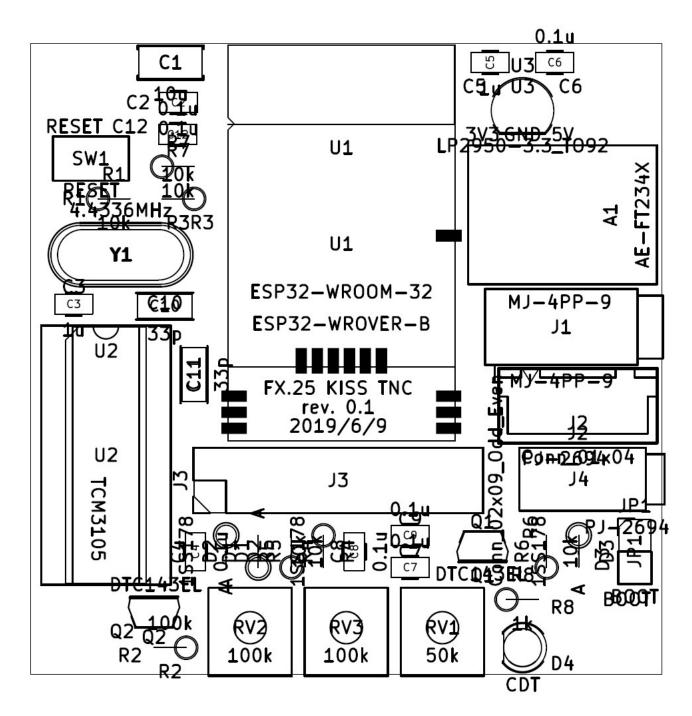
JP5:ショート



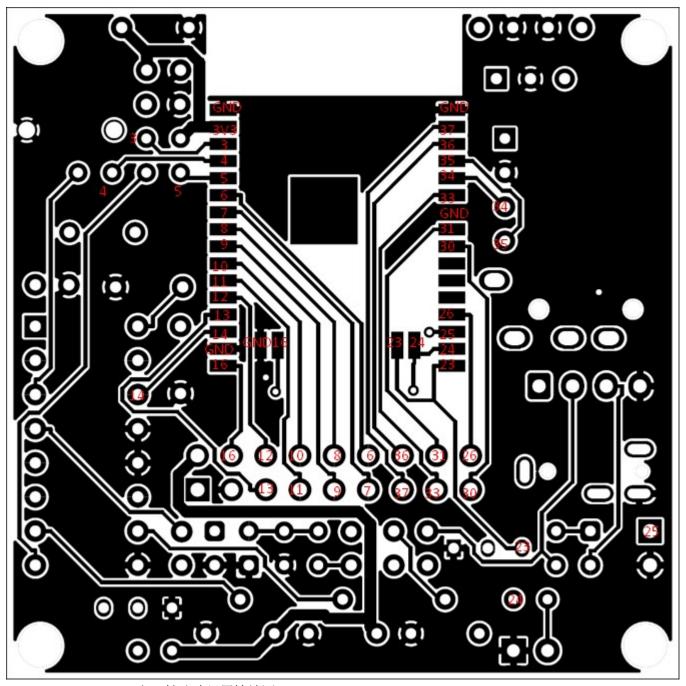
調整

TCM3105 の RXB(7 ピン)を 2.7V に RV2(左)で調整、CDL(10 ピン)を 3.3V に RV3(中央)で調整する。 RV1(右)で送信レベルを調整する。





部品配置



ESP-WROOM-32 の半田付け確認用接続図



完成品